

第 7 回 IEEJ/APERC 国際エネルギーシンポジウム 開催のご案内

カーボンニュートラル実現に向けた複線的な道筋 ～リアリティ・イノベーション・レジリエンス～

150 を超える国が期限目標を伴うカーボンニュートラルを宣言するなど、世界全体が今世紀半ばのカーボンニュートラル実現への渦中にあります。昨年 11 月の COP26 ではパリ協定 1.5℃努力目標への決意が確認され、今後、各国・地域はまずはその経過年である 2030 年に向けて気候変動に対する取り組みを強化するだけでなく、石炭をはじめとする化石燃料使用などに対して国際的な圧力が高まることは必至です。

一方、昨年は、日本、米国テキサス、欧州等での電力需給ひっ迫に加えて、天然ガスをはじめとするエネルギー価格高騰など、安定かつ安価なエネルギー供給に係る課題が改めて浮き彫りとなったところです。今世紀半ばのカーボンニュートラルへのエネルギートランジションにおいては、各国・各地域の産業・社会構造、地理的条件に応じたエネルギー安全保障が考慮されなければなりません。特に、今後経済成長が見込まれるアジアなど新興国・地域においては、安価なガス火力をはじめとする化石燃料による火力発電は引き続き必要であることから、均衡の取れた価格形成を維持するため石油・ガス等の上流投資を継続していく必要があります。

今回のシンポジウムでは、次の課題に関して多様な国籍・バックグラウンドを持つ専門家との議論を通じて、今世紀半ばのカーボンニュートラル実現に向けて、実現性、革新性、強靱性の観点から、各国・各地域に即した複線的な道筋に対する視座を国内外に発信してまいります。

- カーボンニュートラル実現に資する脱炭素技術の開発・社会実装
- アジア新興国のカーボンニュートラル実現への道筋
- □ カーボンニュートラル実現に至る移行期間でのエネルギー価格及び需給の安定化

そこで、弊所は、一般財団法人アジア太平洋エネルギー研究センター(APERC)と合同で、昨年に引き続き、国際シンポジウムを共催し、こういった課題について議論いたします。本シンポジウムでは、3つのセッションを設け、海外の専門家（弊所の特別客員研究員等）を招聘し、弊所の研究者とともに、講演とパネルディスカッションを行い、質疑応答も予定しております（日英同時通訳付き）。加えて、経済産業省資源エネルギー庁長官による特別講演も設けます。皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日時：2022年4月28日（木）9:00-10:25 および 15:00-18:25（日本標準時（JST））
9:00-10:25 開会挨拶、セッション 1
15:00-18:25 特別講演、セッション 2、セッション 3、閉会挨拶
※海外各地の専門家との時差を勘案し、このような2部構成としております。
2. 開催方法：オンライン形式（ソフト：Zoom）
3. テーマ：「カーボンニュートラル実現に向けた複線的な道筋 ～リアリティ・イノベーション・レジリエンス～」
4. 使用言語：日本語 / 英語（同時通訳付き）
5. 参加対象：賛助会員
6. 参加費：無料
7. 申込方法：下記 URL より、ご登録をお願いいたします。
<http://eneken.ieej.or.jp/seminar/event_login.php>
締切・・・2022年4月25日（月）※ 定員を超えた場合は締め切り前でも募集を打ち切らせていただく場合がございます。
8. お問い合わせ先：一般財団法人日本エネルギー経済研究所 企画事業ユニット総合企画グループ
TEL 03-5547-0211 FAX 03-5547-0223 Email: ieej-mail@tky.ieej.or.jp

プログラム（日本標準時） * 当研究所の特別客員研究員

9:00-9:10	開会 挨拶	(一財) 日本エネルギー経済研究所 理事長 寺澤 達也
9:10-10:25	講演 9:10-9:40	セッション 1 カーボンニュートラル実現に資する脱炭素技術の開発・社会実装 > 水素、アンモニア、小型モジュール炉等の脱炭素技術がどのようにカーボンニュートラル実現に資するのか。 > 脱炭素技術の開発・社会実装に向けてどのような取り組みが行われているのか。
パネル ディスカッション (Q&A 含) 9:40-10:25	司会 講演・ パネリ スト	(一財) 日本エネルギー経済研究所 理事 坂本 敏幸 日 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 技術戦略研究センター サステナブルエネルギーユニット長 仁木 栄 米 原子力エネルギー協会 (NEI) 上級副会長 ジョン・コテック 日 日本エネルギー経済研究所 化石エネルギー・国際協カユニット CCUS グループマネージャー 研究主幹 小林 良和
15:00-15:30	特別講演	クリーンエネルギー戦略の策定に向けた検討 経済産業省資源エネルギー庁 長官 保坂 伸 * 事前に収録した動画となります。
15:30-16:45	講演 15:30-16:00	セッション 2 アジア新興国のカーボンニュートラル実現への道筋 > アジア新興国はカーボンニュートラルをどのように実現するのか。 > アジア新興国のカーボンニュートラル実現を加速させるためどのような支援が必要か。
パネル ディスカッション (Q&A 含) 16:00-16:45	司会 講演・ パネリ スト	(一財) 日本エネルギー経済研究所 常務理事 山下 ゆかり 東アジア・アセアン研究センター (ERIA) シニアエネルギーエコノミスト ハン・フーミン 暹 国際応用システム分析研究所 (IIASA) 副所長 リーナ・スリバスタバ アジア開発銀行研究所 (ADB) リサーチフェロー ディナ・アザガリエバ
16:45-17:00	休憩	
17:00-18:15	講演 17:00-17:30	セッション 3 カーボンニュートラル実現に到る移行期間でのエネルギー価格及び需給の安定化 > 足下での同時多発的なエネルギー価格高騰・需給ひっ迫をどのように克服するのか。 > エネルギートランジションにおける最適な投資はどうあるべきか。
パネル ディスカッション (Q&A 含) 17:30-18:15	司会 講演・ パネリ スト	(一財) 日本エネルギー経済研究所 専務理事 首席研究員 小山 堅 英 オックスフォード・エネルギー研究所 (OIES) 天然ガス・リサーチ・プログラム議長・ 特別リサーチフェロー ジョナサン・スターン* 米 ライス大学ベーカー研究所 シニアダイレクター ケン・メドロック* 国際エネルギー機関 (IEA) エネルギー市場・安全保障局長 貞森 恵祐
18:15-18:25	閉会 挨拶	(一財) アジア太平洋エネルギー研究センター 代表理事・所長 入江 一友

※ プログラムは変更となる可能性がございます。変更があった場合はホームページ上でご案内を差し上げます。